

川の達人先生に学ぶ

身近な彦山川が汚れていました。

赤池中学校1年生総合的な学習の時間



文部省の「その道の達人事業」による赤池中1年の授業が10月1日に行われました。兵庫県千種川を研究する川の達人・横山正先生を招き、事前の水質検査などを通して95人が川を観察。彦山川20か所の測定では、清流で100以下の電気伝導度が2600～3000を示しました。生徒たちは予想以上に汚れている身近な川を見つめ、自らの生活習慣も見直しました。



「人間の体は70パーセントが水、みんな川でつながっている」と横山先生。

各学級のハーモニー

今年の課題曲は「ふるさと」です。

方城中学校音楽祭

1年2組とグランプリに輝いた3年2組、選択曲「僕の宝物」の合唱。



方城中学校の一大イベントである音楽祭が10月21日に開かれました。全学年の7学級が課題曲の「ふるさと」と選択曲を合唱。声の大きさ、ハーモニー、態度の3つの視点から審査され、1年2組と3年2組が最優秀グランプリに選ばれました。そのほか、ゲスト演奏や吹奏楽部の演奏なども行われ、会場につめかけた保護者とともに歌と音楽の空間を楽しみました。



名人が示す算数授業

わかる・楽しい・感じるさんすう。

市場小学校算数科授業研究会



算数授業で全国的に著名な田中博史先生（筑波大付属小教諭）を招いた算数科授業研究会が10月11日に市場小主催で開かれました。田中先生が同小5年1組を公開授業し、管内の教諭ら50人以上が見学。5cmの形を作る活動を通して、関数的な視点で面積を求めることの楽しさと発見を示し、気づき、考える姿勢につなげました。授業後には講演会も行われました。



全児童を巻き込んで集中させる田中先生の授業展開の手法も光りました。

グラウンドに大歓声

児童が全力で競技しました。

町内4小学校で運動会

金田小のロックソーラン、ソーラン節は毎年6年生が踊る伝統の踊りです。



9月30日に上野・金田・弁城・伊方の4小学校で運動会が開かれました。各校とも創作ダンスや応援合戦などで練習の成果を存分に発揮。リレーなどの競走では、全力疾走する姿にテントからの声援が集まりました。終始グラウンドを見守った保護者らは、ビデオやカメラを手にわが子の姿を追いかけ、昨年よりひとまわり成長した子どもの姿に目を細めていました。



登校児童を街頭誘導

道路交通法の罰則も強化。

秋の交通安全運動



秋の交通安全県民運動の初日にあたる9月21日に、登校児童への街頭啓発が行われました。浦田弘二町長をはじめとする行政や交通安全協会のみなさんが、通行車両の多い横断歩道などで声をかけながら誘導しました。なお、9月19日から飲酒運転の根絶に向けて、道路交通法の罰則が強化されています。飲んだら乗らない、乗るなら飲まないを徹底してください。



「横断中」と書かれた黄色い旗を手に、交通安全を児童に呼びかけました。

女性市議を迎え講演

男女が共に歩むまちを目指して。

あすばる出前講座 in ふくち

「女性議員の役割と男女共同参画」という演題で講演した清水純子議員。



福岡県男女共同参画センター「あすばる」の出前講座が、9月22日に公民館方城分館で大野城市議会の清水純子議員を迎えて開かれました。ゆいネットワークふくちの主催で福智町が後援。清水市議は、女性の視点を生かした議会活動をはじめ、行政への積極的な住民参画や職場などの環境改善を呼びかけ、会場に集まった21人は真剣な表情でうなずいていました。



心に響くメッセージ

歌を通して人権を考えました。

人権パネル展 2007



「あなたに贈る ころのうた」をテーマにした人権パネル展が9月3日から28日まで、町と田川人権擁護委員協議会などの共催で開かれました。本庁と赤池・方城各支所の1階ロビーでは、命の尊さや平和への願いを込めた「ころのうた」が流れる中、20人のアーティストと歌詞のパネルを展示。訪れた人が曲と歌詞を通じ、人権のメッセージを受け止めていました。



メッセージが詰まった歌詞パネルが飾られ、そのうち7曲が流されました。

生活習慣を見直して

健康づくり実践法を学びました。

ヘルスサポートセミナー

福智町食進会の指導による調理実習「あじの煮しもの」は絶品でした。



生活スタイルを見直して健康づくりを実践するヘルスサポーターの養成セミナーが、9月28日に金田保健センターで開かれました。国の「健康日本21」に基づいた事業で、町が主催し約50人が参加。食進会が指導した実習では、栄養とカロリーに配慮した4種類の健康料理を調理、試食の評判も上々でした。午後はレクリエーションが行われ、全員に修了証が渡されました。

